

競技注意事項

1 競技規則について

本大会は、2019年度日本陸上競技連盟競技規則および大会規定により実施する。

2 ウォーミングアップについて

- (1) ウォーミングアップは、サブトラックを使用すること。
- (2) フィールド種目の練習は、招集完了後に競技役員の指示により競技場内で行う。
- (3) サブトラックでの投てき練習は一切禁止する。

3 招集について

- (1) 招集所は、雨天練習場に設ける。
- (2) 各種目の招集開始・完了時刻は、プログラムの競技日程欄に記載している。
- (3) 招集の手順
 - ① 招集開始時刻に招集所で競技者係の点呼を受ける。その際、ナンバーカード・スパイクピンの長さ（走高跳・やり投は12mm以内、その他は9mm以内）の点検を受け腰ナンバーを受け取る。
 - ② 点呼の代理人は認めない。ただし、2種目にわたって同時刻に出場する競技者は、あらかじめ本人が競技者係へ多種目同時出場届を提出し、併せて招集に来ることが出来ない種目の点呼（ナンバーカード・腰ナンバーカード・スパイク等の検査）を受けておくこと。その場合に限り、代理人の点呼を認める。
 - ③ 招集完了時刻に遅れた競技者は、出場できない。
 - ④ 当該種目を欠場する者は、あらかじめ欠場届を競技者係に提出すること。
* 多種目同時出場届、欠場届は、招集所備え付けの用紙を使用すること。

4 競技について

- (1) スタートにおける不適切行為に関しては、イエローカード2枚で当該種目のみ失格とする。なお、小学生リレーのスタートはイングリッシュコマンドとし、2回目以降に不正スタートをしたチームを失格とする。
- (2) トラック競技の予選は、中学女子1500mを除きタイムレースで行う。
- (3) レーン、試技順は、すべてプログラム記載番号順とする。
- (4) リレー種目のオーダー用紙の提出について（プログラム巻末のリレーオーダー用紙を使用すること）
予選：第1組の招集完了時刻の2時間前から1時間前までに競技者係に提出すること。
決勝：変更の有無にかかわらず、招集完了時刻の1時間前から30分前までに競技者係に提出すること。
- (5) 3000m・5000mは、別ナンバーを使用しグループスタートで行う。
- (6) 腰ナンバー・別ナンバーは、競技終了後にフィニッシュ地点のナンバーカード係に返却すること。
- (7) 走高跳・棒高跳のバーの上げ方は、下記の通りとする。（天候により変更する場合もある）

男子 高校生以上 走高跳	練習 1m75	1m80-1m85-1m90-1m93-1m96	以後 3cm
男子 中学生 走高跳	練習 1m50	1m55-1m60-1m65-1m68-1m71	以後 3cm
男子 高校生以上 棒高跳	練習 2m70~5m00	3m60-3m80-4m00-4m20-4m30	以後 10cm
女子 高校生以上 棒高跳	練習 2m30~3m40	2m60-2m80-3m00-3m20-3m30	以後 10cm

※ 1位決定のバーの上げ下げは、走高跳2cm、棒高跳5cmとする。

- (8) 競技運営上、長距離種目は先頭から著しく遅れた場合は競技を中止させることがある。なお、高校生以上男子5000m・女子3000mは先頭に抜かれた場合は競技を中止すること。
- (9) 走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、やり投は計測基準を設ける。

5 競技用具について

- (1) 投てき用具は、主催者が用意したものを使用しなければならない。ただし、やりは検査を受けて自己のものを使用することができるが、この場合は共用となる。

検査時刻ー14:10~14:20 検査場所ーフィニッシュ側器具庫

- (2) 棒高跳用ポールは、跳躍審判員の確認を受け自己のポールを使用する。

6 対抗得点について

1位-8点 2位-7点 3位-6点 4位-5点 5位-4点 6位-3点 7位-2点 8位-1点とする。

7 その他

- (1) 記録証明書を希望する者は、1種目500円を添えて本部庶務係まで申し出ること。
- (2) 競技場内外は清潔に保つこと。（ゴミの持ち帰りにご協力ください）